

令和6年度 第1回 大阪府立枚方高等学校 学校運営協議会 議事録

日 時 令和6年7月12日(金)
13時30分～15時00分
場 所 本校 会議室

議 事

1 学校長挨拶

2 事務局より

(1)校長より 資料1～6

生徒が日々安心して学校生活を送ること。自信をもって行動することを考えている。
そのことに関しては生徒の自治活動を活性化させる。
令和6年度学校経営計画及び学校評価の項目を多数書き加えている。
「スクールミッション」及び「スクールポリシー」においては本校の校訓を大事にしていく。
DX ハイスクールにより本校の地域貢献の活動を充実させる。
大阪教育夢基金により本校生徒の活動を活発化させる。

(2)進路指導部より 資料7

59期生進路状況の説明
本校進路指導の方針

(3)教務部より 資料8

教科書選定について
令和6年度の課題

(4)その他

3 協議、意見交換

Q. 令和6年度学校経営計画の中で授業アンケートに関して評価を上げるためにどのような取り組みを行っていますか。

A. 委員会を立ち上げ研修を重ねている。ICTのさらなる充実を図っている。

Q. 生徒自身がどのような場面でICTを活用しているか。

A. 生徒の活用は教科により異なるがテスト等で工夫している。

反転学習を行っている教科もある。

今までの板書とICTを融合させて活用している。

デジタル化によりアナログの良さに気づかされている。(意見)

Q. 枚高マップは生徒と共有できているか。

A. 生徒の主体性を育むために現在は枚高マップを第1・2学年で実践している。

Q. 携帯に対する学習は授業以外で行うのか。

A. 情報でまず倫理観等を指導する。また、HR等でも指導を行っている。

学校だけではなく家庭と連携をとって指導を考えていきたい。

PTAと協力して講習等を考えていただきたい。(意見)

Q. 先生方の残業はどうなっていますか。

A. メリハリをつけて仕事をしていただいている。部活動や行事に熱意をもって指導される先生方の時間が超過することが多々ある。

Q. 部活動では外部の指導員が活用できるのでは。

A. 外部の指導者は活用させていただいている。ペアリング校も活用している。

保育所でも子どもたちの主体性は大事にしたい。枚高マップに書かれている主体性を育てる取り組みに共感した。(意見)

Q. 枚方未来学において大学との取り組みを行っているのを拝見した。枚方未来学と大学がどのような経緯で連携をとったのか。

A. 当初は、1つの学部と連携を取っていたが大学側においても高校との連携を望んでいた。

その過程を踏んで大学との提携を結ぶことができた。

大学だけに限らず3年生は市役所を通じて企業と連携を図り、2年生は大学と連携している。その他にも外部との連携を盛んにさせていただいている。

枚方高校の取り組みについて、学んだことが記憶に残るような活動をしていると見えた。(意見)

4 その他

資 料

- 1 令和5年度 学校経営計画及び学校評価
- 2 令和6年度 学校経営計画及び学校評価
- 3 スクールミッション及びスクール・ポリシー
- 4 枚高マップ(案)
- 5 DX ハイスクール執行計画書
- 6 ゆめ基金の活用について
- 7 進路指導部より
- 8 教務部より
- 9 広報用リーフレット等